
令和7年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年3月5日

質問者（質問順）

- 1 くしだ 久子 委員（維新会）
- 2 古谷 靖彦 委員（共産党）
- 3 白井 亮次 委員（自民党）
- 4 福地 茂 委員（自民党）
- 5 安西 英俊 委員（公明党）
- 6 かざま あさみ 委員（立憲党）

総務局

局 別 審 査

1 くしだ 久子 委員（維新会）

1 防災・減災普及啓発について

- (1) 防災プラットフォームの構築に取り組む意義について伺いたい。
- (2) 防災プラットフォームにおいて、ワンストップで利用できるサービスについて伺いたい。

2 横浜市職員の女性活躍推進について

- (1) 女性職員育成プログラム「Next Leadership Academy」に対する評価を伺いたい。
- (2) 女性職員育成プログラムの令和7年度の拡充内容について伺いたい。
- (3) 女性活躍推進の先にある組織の将来像について伺いたい。

3 横浜市史資料室の移転について

- (1) 移転の目的について伺いたい。
- (2) 所蔵資料の今後の活用について伺いたい。

1 マンション防災について

- (1) 建物の特性等を踏まえた防災対策における課題及び対策について伺いたい。
- (2) マンション独自の防災訓練をもっと本市が促進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) マンションの防災訓練の実施状況について伺いたい。
- (4) 横浜市マンション防災パンフレットを作成すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) マンション防災に特化したパンフレットを作らないと進まないと考えるが、見解を伺いたい。

2 地域防災拠点の避難環境について

- (1) 本市が今回の戦略で目指す拠点の避難環境のイメージについて伺いたい。
- (2) 予算概要に記載されているプライバシー用資機材について、金沢市内に設置された避難所で使用された物のようなイメージで良いか伺いたい。
- (3) 5年かけて雑魚寝状況を解消することは悠長であるため、パーティションなどは先に整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 予算の問題で確保できないのか伺いたい。
- (5) 学校体育館は教育施設としての機能だけでなく、拠点としての機能も必要であり、備蓄品の保管方法やプライバシー確保、避難生活の動線など、防災の観点から教育委員会事務局との調整が必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 総務局が教育委員会事務局を主導して調整すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 新たな横浜市地震防災戦略の目標について

- (1) 減災社会を目指すために、何を目標とするのかについて伺いたい。
- (2) 災害関連死ゼロを目指すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 白井亮次 委員（自民党）

1 本市における大規模災害発生時の燃料確保について

- (1) 本市における大規模災害発生時の燃料確保対策について伺いたい。
 - (2) 初動に必要な燃料を確実に確保する方策を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) 本市においても燃料確保計画を作成することが必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 燃料関連企業等との災害時協定を含む、様々な燃料確保対策を進めるとともに、本市の燃料確保計画の作成を検討していただきたい。

2 繁華街安心カメラ運用事業について

- (1) 繁華街安心カメラの現在の設置状況について伺いたい。
- (2) 令和7年度の予算額と現在の利用状況について伺いたい。
- (3) 民間企業等との連携により、経費削減につながると考えるが、見解を伺いたい。

3 防災行政用無線の更新について

- (1) 防災行政用無線の課題について伺いたい。
 - (2) 防災行政用無線の更新予定及び改善点について伺いたい。
 - (3) 防災行政用無線の目指すべき姿について伺いたい。
- (要望) 新システムに加えて、衛生回線を整備するなど、更なる堅牢な通信体制を整えていただきたい。

4 災害時のトイレ対策について

- (1) 地域防災拠点におけるトイレ対策の現状について伺いたい。
 - (2) 効果的な災害対策が図られるよう、総務局が主体となって情報共有を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 例えば、公園のトイレを災害用トイレに切り替えるなど、総務局から関係

区局に働きかけを行っていただきたい。

5 市内企業との防災に関する連携強化について

- (1) 本市における防災に関する民間企業との連携の現状について伺いたい。
- (2) 市内企業との防災に関する連携をこれまで以上に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

6 罹災証明書交付業務におけるDXの推進について

- (1) 大規模災害時における罹災証明書交付業務の現状と課題について伺いたい。
- (2) 罹災証明書交付業務の今後の迅速化について伺いたい。
- (要望) 必要な公的支援の手続が進まないといった事態が起こることの無いよう、しっかりと準備を進めていただきたい。

7 学校推薦型選抜の推薦書様式の統一について

- (1) 統一された推薦書様式の導入を横浜市立大学が見送った理由について伺いたい。
- (2) 横浜市立大学においても統一された推薦書様式の導入を前向きに検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 感震ブレーカー等設置推進事業について

- (1) 本市における感震ブレーカー設置促進の現在の取組状況について伺いたい。
- (2) 更に市民が利用しやすい制度とし、設置を促進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 設置率80%の目標に向け、今後どのように取り組むのかについて伺いたい。

2 災害対策備蓄事業について

- (1) 現在の備蓄の考え方について伺いたい。
- (2) 備蓄物資を新規拡充する狙いについて伺いたい。
- (3) 現在の備蓄品の管理方法について伺いたい。
- (4) 流通備蓄に期待する効果について伺いたい。
- (要望) 御家庭での備蓄率100%に向けた取組を幅広い視点で進めていただきたい。

3 経費適正化の推進

- (1) この2年間の経費適正化の取組の進捗状況について伺いたい。
- (2) 内製化を実効性のあるものとするための具体的な取組について伺いたい。
- (3) 経費適正化を継続していくため、職員一人ひとりの意識を変えていく視点を持って進めていくべきだと考えるが、見解を伺いたい。

4 横浜市人材育成ビジョンに基づいた取組の推進について

- (1) オンライン動画学習サービス導入の狙いについて伺いたい。
- (2) オンライン動画学習サービスを活用することで、どのように組織力向上に繋げていくのか伺いたい。

5 職員の服装について

- (1) 市職員の服装についての認識を伺いたい。
- (2) 今後の総務局の取組について伺いたい。

1 事前復興の取組について

- (1) 本市防災計画における復興に係る取組について伺いたい。
 - (2) 震災復興マニュアルの内容について伺いたい。
 - (3) 新たな横浜市地震防災戦略において、事前復興を位置付けた狙いについて伺いたい。
- (要望) 事前復興の理解を深める取組を進めていただきたい。

2 飲料水確保対策事業について

- (1) 他都市やメーカーへのヒアリング結果を踏まえた見解について伺いたい
 - (2) 試行導入する浄水器5台の検証の狙いについて伺いたい。
- (要望) 民間事業者との連携なども含めて、幅広く検討を進めていただきたい。

3 災害時のトイレ対策について

- (1) 地域防災拠点におけるトイレ対策の更なる充実を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (2) 機動力を踏まえて小型の移動式トイレも導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 資源循環局と密に連携を図り、対策を進めていただきたい。

4 災害時の情報伝達手段の強化について

- (1) よこはまテレビ・プッシュサービスを利用された市民からどのような意見があったのか伺いたい。
 - (2) 初年度の課題について伺いたい。
 - (3) 課題への対応について伺いたい。
- (要望) 補助金の対象外となっている利用料についても市民負担を軽減させ、より市民が利用しやすくなるようにしていただきたい。

5 災害対策での映像共有について

- (1) 繁華街安心カメラにおける現在の課題について伺いたい。
- (2) 課題解決に向けた方策について伺いたい。
- (3) 災害時には本市が所管するあらゆるカメラ映像を災害対策本部でも見られるようにすべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 新たな横浜市地震防災戦略について

- (1) 新たな横浜市地震防災戦略における、避難者支援の目指す姿について伺いたい。
- (2) トイレトレーラーの管理方法について伺いたい。

2 障害のある人の働きやすい環境づくりについて

- (1) 障害のある会計年度任用職員の人材育成の取組について伺いたい。
 - (2) 障害のある職員が活躍できる職場づくりについて伺いたい。
 - (3) 障害のある職員がいきいきと働けるサポートのため、就労支援機関等の専門機関との連携を強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 障害の有無を問わず、多様な人材が活躍し、働きたいと願う誰もが自分らしくいきいきと働くことができる職場づくりに向けて、より一層取り組んでいただきたい。

3 カスタマーハラスメント対策について

- (1) カスタマーハラスメント対策を進めていく上での自治体固有の難しさについて伺いたい。
 - (2) カスタマーハラスメント対策における有効な取組について伺いたい。
- (要望) 引き続き、カスタマーハラスメント対策にしっかりと取り組んでいただきたい。